

抗 DNA ポリメラーゼ β 抗体、ウサギポリクローナル

商品コード	70-041
容量	50 μ g
保存	-20°C
濃度	1mg/ml
バッファー	PBS- with 50% glycerol
純度	免疫原でアフィニティ精製した。
抗原	組換えラット DNA ポリメラーゼベータ、全長
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	ヒト、ラット、マウス、ハムスター
特記事項	N/A
アプリケーション	1. ウェスタンブロット法 (1/1,000 ~ 1/3,000) 2. 免疫沈降 (1/100) 3. 免疫蛍光染色 (1/1,000) 4. ELISA (アッセイ依存)
背景	DNA ポリメラーゼβは修飾塩基 (脱アミノ化、酸化、メチル化された塩基)を切除することによって DNA に損傷を受けた塩基を除去修復に関与するポリメラーゼである。 N 末端側は一本鎖 DNA 結合およびデオキシリボースホスホジエステラーゼ活性をもち、C 末端の側はヌクレオチジルトランスフェラーゼの活性を示す。本酵素は成長中の細胞に存在するが、発現レベルはさらに MNNG および MMS のようなアルキル化剤処理によって上昇する。
Data Link	UniProtKB: P06766 (DPOLB_RAT), P06746 (DPOLB_HUMAN), Q8K409 (DPOLB_MOUSE)
関連製品	#10-101 DNA ポリメラーゼ β (ラット)
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	

画像: 70-041 抗 DNA ポリメラーゼ β 抗体、ウサギポリクローナル

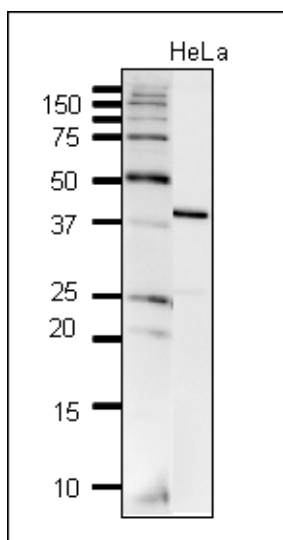


図1 ウェスタンブロット法による HeLa 細胞粗抽出液中の DNA ポリメラーゼ β の検出。
抗体は、1/1,000 の希釈で使用された。細胞抽出液 10 μ g を用いた。

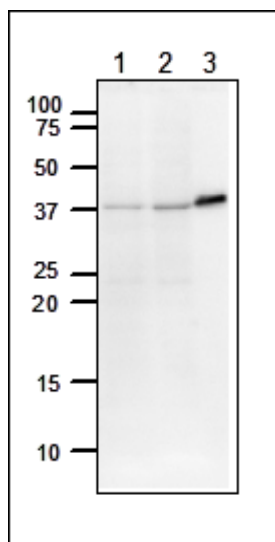


図2 ウェスタンブロット法による DNA ポリメラーゼ β の検出。

1. NIH 3TS 細胞 (20 μ g)
2. CHO 細胞 (20 μ g)
3. フルサイズ組換え DNA ポリメラーゼ β (5.2 ng)

抗体は 1/1,000 希釈で使用された

抗-DNA ポリメラーゼ β 抗体

DAPI

Merge

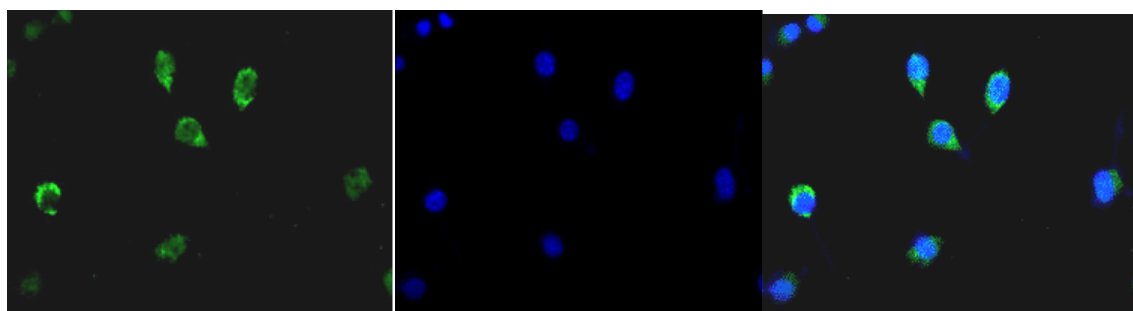


図3 抗 DNA ポリメラーゼ β 抗体を使った NIH 3T3 細胞での DNA ポリメラーゼ β の免疫蛍光染色。

4%PFA で細胞を固定し、0.25%Triton X-100 で透過処理した。

抗 DNA ポリメラーゼ β 抗体は、1/1,000 の希釈で使用した (左)。

核 DNA(中)は DAPI で染色し、免疫染色と重ね合せたイメージは右に示した。